

早稲田大学

女性研究者 メンター制度

早稲田大学は日本における女性研究者比率の向上を目指し、その活躍を支援しています。

着任して日が浅いキャリア初期研究者の皆さん、研究者の道を目指している博士後期課程の皆さん、研究者の道に進むかどうか摸索している修士課程の皆さん、不安や悩みを抱えたときはお気軽に「女性研究者メンター制度」をご活用ください。

経験豊かな先輩研究者との 一対一の対話から導きだされるもの

皆さんが直面している「研究とプライベートの両立」についての悩み、今後のキャリア形成を考えるときに思い浮かぶ不安など、先輩の研究者がどのように対処し、解決してきたかを知ること、ご自身の問題を解決するためのヒントが得られるのではないのでしょうか。

メンタリングで話した内容が口外されることはありませんのでご安心ください。研究分野が異なるからこそできる話もあるでしょう。身近な人には相談できないこと、聞きにくいことが出てきたとき、メンター制度をご活用ください。

ひとりで悩まずに
いろいろなメンターの経験を
聞いてみてはいかがでしょうか？

メンター制度の利用の流れ

Webサイト申請フォームから申請

ダイバーシティ推進室スタッフとの事前面談

原則 Zoom によるオンライン

相談内容に応じてダイバーシティ推進室が
メンターをマッチング

事前面談や初回メンタリングの結果、メンティが求める支援が制度の目的や趣旨にそぐわないと判断された場合は学内外の相談窓口等をご案内する場合があります。

1対1のメンターとのメンタリング

原則、Zoomによるオンライン。必要に応じて、対面・メール・電話等を使用することもできます。（1ヶ月に2回まで、1回につき30分程度）

悩みや問題を解決する
ヒントを得る

問題を自律的に解決する
能力を身につける

メンティ対象者

- ① キャリア初期研究者（専任講師、助教、任期付講師、次席研究員、研究助手、助手）
- ② 博士後期課程在籍者および博士後期課程進学希望の修士課程在籍者



朝日透

理工学術院教授



杉森 絵里子

人間科学学術院准教授



高山 あかり

理工学術院教授



ドボルザーク グレグ

国際学術院教授



豊田 真穂

文学学術院教授

ダイバーシティ推進委員会 教育研修部会委員（メンターチーム） 氏名は50音順

申請方法

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/>
ダイバーシティ推進室Webサイトより申請ください。

Webサイト 各種支援

女性研究者支援

女性研究者メンター制度

問い合わせ先

早稲田大学ダイバーシティ推進室

✉ diversity@list.waseda.jp

